



Google アナリティクス × どこどこ JP

連携設定手順書

～Google タグマネージャ編～

第 1.2 版 2019 年 8 月 28 日改定

版	日付	内容
第 1.0 版	2017 年 02 月 09 日	初版
第 1.1 版	2017 年 11 月 24 日	改定
第 1.2 版	2019 年 08 月 28 日	改定

最新の設定画面については、[「どこどこ JP サポート wiki」](#)にてご紹介しております。

---

## マニュアルの目的

### 【概要】

どこどこ JP は、Web サイトに訪れたユーザーの IP アドレスを元にアクセス地域(国、都道府県、市区町村)、ドメイン、組織名、業種などのユーザー属性判定を行うサービスです。どこどこ JP は、IP アドレスからアクセス地域などのユーザー属性を判定するために、IP Geolocation Database SURFPOINT™ を利用しております。

「Google アナリティクス×どこどこ JP 連携設定手順書～Google タグマネージャ編～」(以下、本手順書)は、Google 社が提供するタグ管理システムである Google タグマネージャを用いて、どこどこ JP と Google アナリティクスの設定・設置を行う方法について説明します。本手順書をご一読いただき、本システムの特徴・注意点をご留意いただいた上でご利用をお願いいたします。

### 【情報内容】

本手順書はサービスにお申し込みをいただいたお客様を対象に作成されています。

お申し込み方法は、弊社 Web サイト (<https://admin.docodoco.jp/signup/>) をご参照いただきますようお願い申し上げます。

最新の設定画面については、「どこどこ JP サポート wiki」にてご紹介しております。

こちらも併せてご確認ください。

### 【商標について】

#### ➤ 当社商標について

どこどこ JP、SURFPOINT は、株式会社 Geolocation Technology の登録商標です。

#### ➤ 他社商標について

- Google、Google Analytics、および Chrome ブラウザは Google Inc. の登録商標です。なお、Google Analytics を Google アナリティクスと記述しています。
- JavaScript は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国 およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

## お問合せ先

お問い合わせは弊社 Web サイトの下記フォームをご利用ください。

<https://www.docodoco.jp/contact/index.html>

お電話でのお問い合わせ先は下記の通りです。

株式会社 Geolocation Technology カスタマーサポートセクション

TEL : 055-991-5544 FAX : 055-991-5540

受付時間 : 午前 8 時 30 分～午前 12 時 / 午後 1 時～午後 5 時 30 分 (土・日・祝対応)

---

目次	
マニュアルの目的 .....	2
<b>【概要】</b> .....	2
<b>【情報内容】</b> .....	2
お問合せ先.....	2
1. どこどこ JP API キーを確認する .....	4
2. Google アナリティクス トラッキング ID を確認する .....	5
3. Google アナリティクス カスタムディメンションを設定する .....	7
4. Google タグマネージャの設定について .....	10
5. Google タグマネージャのタグを HTML へ設置 .....	11
6. Google タグマネージャ管理画面でタグを設定する .....	13
6-1 どこどこ JP の属性値をセットするカスタム HTML タグの設定 .....	14
6-2 ユニバーサルアナリティクスタグの設定 .....	19
7. Google タグマネージャの動作確認（プレビューモード）をする.....	26
8. 設定を公開する .....	28
9. (参考) Chrome ブラウザを使った動作確認の方法.....	29
9-1 Google Analytics Debugger で確認.....	29
9-2 Google Tag Assistant で確認 .....	30
10. カスタムレポートの設定（動作の確認）をする.....	36

## 1. どこどこ JP API キーを確認する

どこどこ JP 管理画面にログインし、Google アナリティクスにて、  
トラッキングコードのカスタマイズをする際に使用する API キーを確認します。  
なお、利用登録までの流れについての詳細は、別紙「[API 登録マニュアル](#)」をご参照ください。



- ① [管理画面](#)にログインをします。
- ② 「ホーム」画面の「FQDN/URL」からご利用中の URL をクリックします。
- ③ URL クリックすると「API 詳細」画面に移動します。

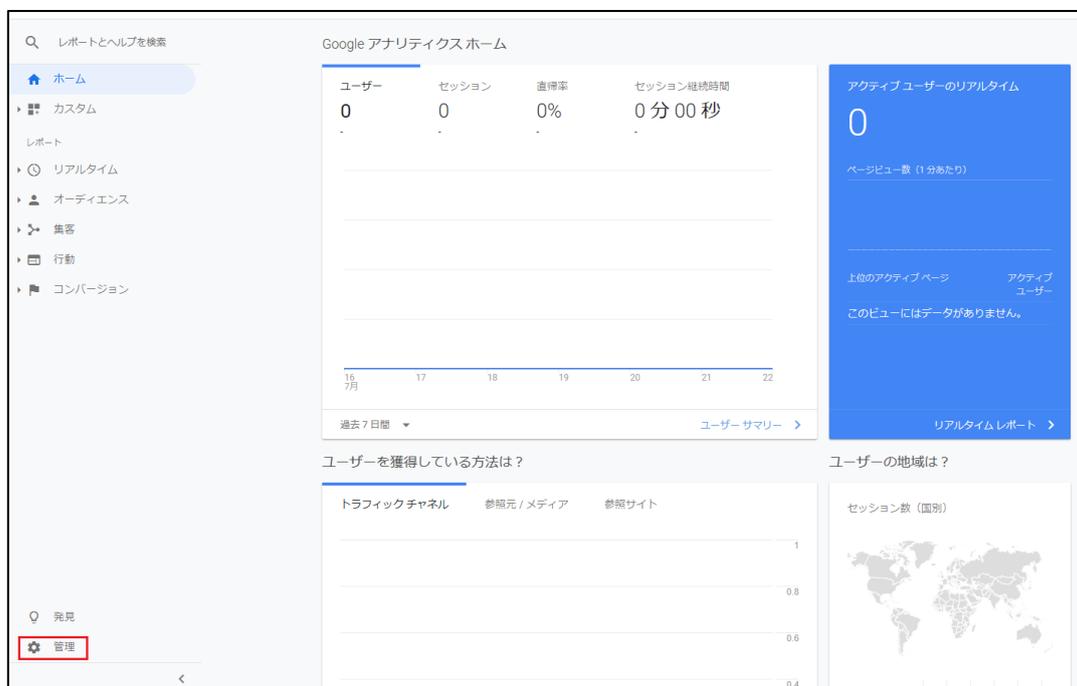


- ④ 上記のように「API キー」が表示されますので、コピーしてテキストエディタなどに控えておきます。

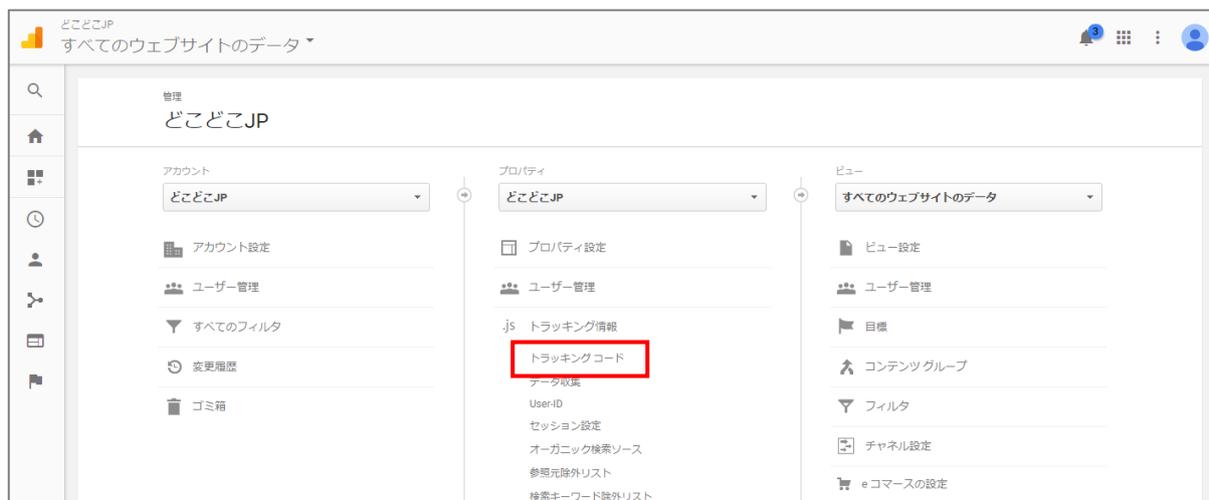
「1. どこどこ JP API キーを確認する」はこれにて終了です。

## 2. Google アナリティクス トラッキング ID を確認する

Google アナリティクスのトラッキングコードのカスタマイズをする際に使用する Google アナリティクスのトラッキング ID を確認します。



- ① Google アナリティクスにログインをします。
- ② 画面左側のメニューの「管理」を開きます。
- ③ 管理メニューが表示されます。



- ④ 「該当アカウント」 ⇒ 「該当プロパティ」 ⇒ 「トラッキング情報」 ⇒ 「トラッキングコード」の順に選択します。
- ⑤ 「トラッキングコード」をクリックします。

⑥ 「トラッキングコード」をクリックすると以下の画面に移動します。



⑦ トラッキング ID が表示されますのでコピーしてテキストエディタなどに控えておきます。

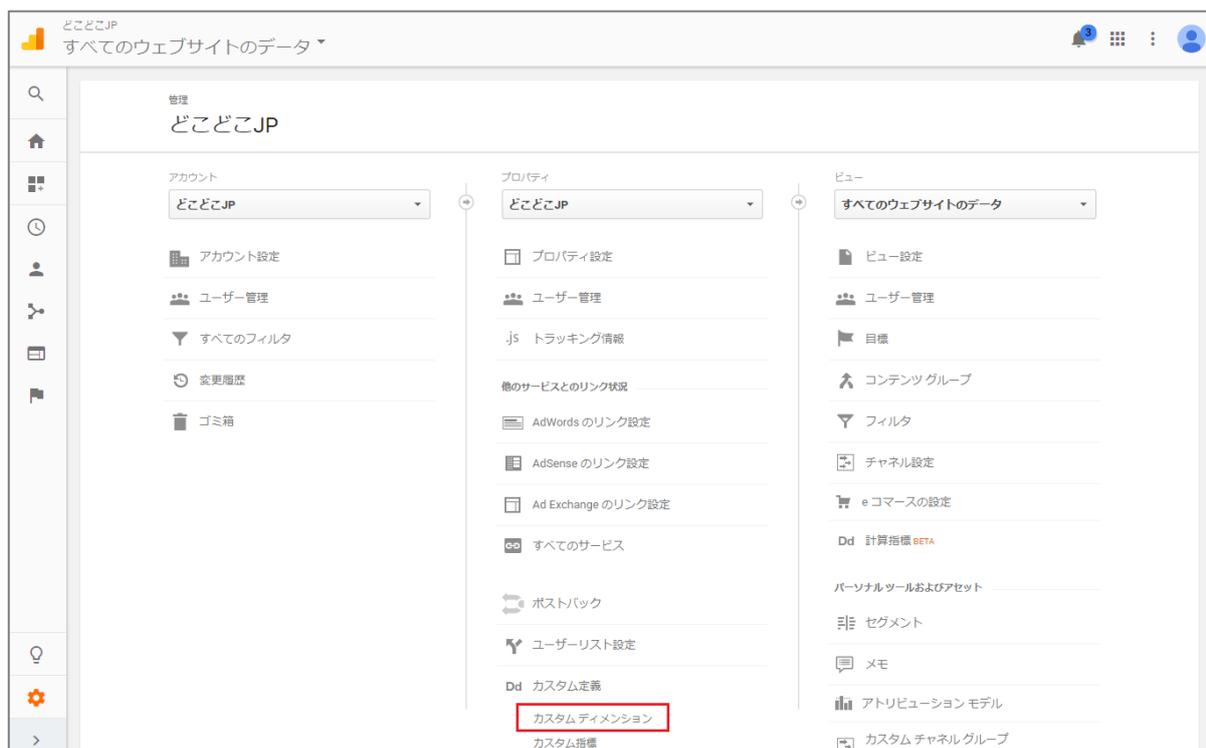
「2. Google アナリティクス トラッキング ID を確認する」はこれにて終了です。

### 3. Google アナリティクス カスタムディメンションを設定する

「カスタムディメンション」を使って解析処理を行うには、どのような値を処理させたいかをあらかじめ Google アナリティクスの設定画面上で設定しておく必要があります。

そのため、下記の手順に従って「カスタムディメンション」設定をしていきます。

※「カスタムディメンション」機能は最大 20 個までの任意の値や指標を解析画面上で処理できます。



- ② Google アナリティクスの「ホーム」画面左側のメニュー「管理」を開きます。
- ③ 「該当アカウント」⇒「該当プロパティ」⇒「カスタム定義」⇒「カスタムディメンション」の順に選択します。
- ④ 「カスタムディメンション」をクリックすると以下の画面が表示されます。



- ⑤ 「新しいカスタムディメンション」をクリックします。

⑥ クリックすると「カスタムディメンションを追加」画面に移動します。



⑦ 「名前」「範囲」「アクティブ」の各項目にカスタムディメンションの設定値を入力します。

⑧ 入力内容を確認後「作成」をクリックします。

⑨ 下記の表のとおりに 11 個のカスタムディメンションを追加します。

【表】 設定するカスタムディメンションの一覧

カスタムディメンション	名前	範囲	アクティブ
dimension1	組織名	ユーザー	チェックする
dimension2	組織 URL	ユーザー	チェックする
dimension3	業種大分類	ユーザー	チェックする
dimension4	従業員数	ユーザー	チェックする
dimension5	アクセス時刻	ヒット	チェックする
dimension6	上場区分	ユーザー	チェックする
dimension7	資本金	ユーザー	チェックする
dimension8	売上高	ユーザー	チェックする
dimension9	国名	ユーザー	チェックする
dimension10	都道府県名	ユーザー	チェックする
dimension11	回線名	ユーザー	チェックする

⑩ 11 個のカスタムディメンション全てを追加し終わった際の画面表示です。

+新しいカスタム ディメンション		検索		
カスタム ディメンション名	インデックス ↓	範囲	最新の変更	状態
組織名	1	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
組織URL	2	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
業種大分類	3	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
従業員数	4	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
アクセス時刻	5	ヒット	2016/10/18	アクティブ
上場区分	6	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
資本金	7	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
売上高	8	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
国名	9	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
都道府県名	10	ユーザー	2016/10/18	アクティブ
回線名	11	ユーザー	2016/10/18	アクティブ

表示する行数 25 ▼ 移動 1 1~11/11 < >

残り 9 個のカスタム ディメンション

⑪ 「インデックス」タブをクリックし、インデックス順にソートします。

カスタムディメンション名「組織名」 → インデックス「1」、

カスタムディメンション名「組織 URL」 → インデックス「2」、・・・

という対応が、⑧の一覧表のとおりになっているか表と照らし合わせて確認します。

⑫ ⑧の一覧表とソートしたものが一致すれば完了です。

「3. Google アナリティクス カスタムディメンションを設定する」はこれにて終了です。

---

## 4. Google タグマネージャの設定について

本手順書では、Google タグマネージャのユニバーサルアナリティクスタグテンプレートを使用して Google アナリティクスのタグを設置する方法をご案内します。

大まかな設定手順は下記になります。

11 ページ「5. Google タグマネージャのタグを HTML へ設置」より手順の詳細について記載していますので参照ください。

- ① Google タグマネージャ管理画面にログイン
- ② 使用するコンテナを選択
- ③ Google タグマネージャのタグを HTML へ設置
- ④ Google タグマネージャ管理画面でタグを設定する
- ⑤ Google タグマネージャの動作確認（プレビューモード）
- ⑥ 設定を公開
- ⑦ カスタムレポートの設置（動作確認）

### 【注意】

すでに Google タグマネージャで Google アナリティクスのタグを設置している方は、同じトラッキングを使用する場合、現在使用されているタグの差し替えをおこなってください。タグを複数設置しトラッキング ID が重複している場合、PV 数のダブルカウントや直帰率の急低下などが発生する可能性があります、正しく計測できない恐れがあります。

また、本手順書では、弊社の推奨するどこどこ JP と連携した Google アナリティクスのタグを、Google タグマネージャのタグを設置した全ページに配信する方法をご案内しております。Google アナリティクスの設定が特殊な方、トリガーの設定が複雑な方やカスタム HTML を用いて既にタグを設定している方などは、ご利用状況をヒアリングの上、適切な方法をご案内いたしますので、弊社カスタマーサポートセクションまでご連絡ください。

## 5. Google タグマネージャのタグを HTML へ設置

Google タグマネージャでタグを管理するため、Web サイトの HTML に Google タグマネージャのタグを設置します。

※既に使用しているコンテナで設定する場合、本作業は不要です。

① コンテナを選択すると下記画面が表示されます。

② 「ワークスペース」の画面右上にある「コンテナ ID (「GTM-XXXXX」の形式)」をクリックします。

③ 「Google タグマネージャをインストール」ボックスが表示されます。

### Google タグマネージャをインストール

下のコードをコピーして、ウェブサイトのすべてのページに貼り付けてください。

このコードは、次のようにページの **<head>** 内のなるべく上のほうに貼り付けてください。

```
<!-- Google Tag Manager -->  
<script>(function(w,d,s,l,i){w[l]=w[l]||[];w[l].push({'gtm.start':  
new Date().getTime(),event:'gtm.js'});var f=d.getElementsByTagName(s)[0],  
j=d.createElement(s),dl=l!='dataLayer'?'&l='+l:'';j.async=true;j.src=  
'https://www.googletagmanager.com/gtm.js?id='+i+dl;f.parentNode.insertBefore(j,f);  
})(window,document,'script','dataLayer','GTM-WN58WZG');</script>  
<!-- End Google Tag Manager -->
```

また、開始タグ **<body>** の直後にこのコードを次のように貼り付けてください。

```
<!-- Google Tag Manager (noscript) -->  
<noscript><iframe src="https://www.googletagmanager.com/ns.html?id=GTM-WN58WZG"  
height="0" width="0" style="display:none;visibility:hidden"></iframe></noscript>  
<!-- End Google Tag Manager (noscript) -->
```

Google タグマネージャのスニペットをインストールする方法について詳しくは、[クイックスタートガイド](#)をご覧ください。

OK

- 
- ④ 赤枠でくくった部分をコピーします。
  - ⑤ <script>タグを計測の対象とする全てのページの HTML 中の</head>タグの直前に設置します。
  - ⑥ <noscript>タグを計測の対象とする全てのページの HTML 中の<body>タグの直後に設置することで Google タグマネージャのご利用が可能となります。

---

## 6. Google タグマネージャ管理画面でタグを設定する

Google タグマネージャの Google アナリティクスとどこどこ JP を実際に連携させる為の設定を行っていきます。下記①、②はこの手順の大きな内容です。

次ページの「[6-1 どこどこ JP の属性値をセットするカスタム HTML タグの設定](#)」より手順の詳細を案内していきます。

### 【注意】

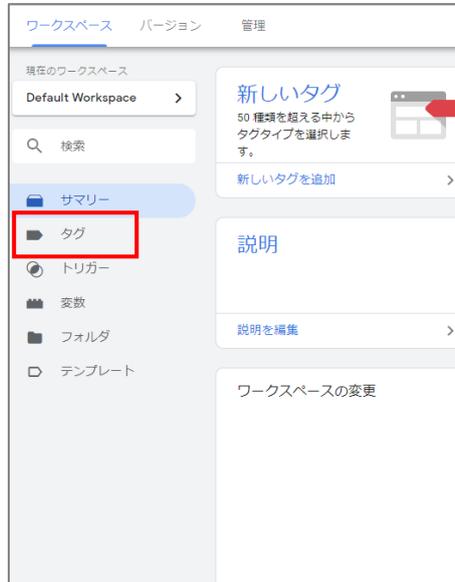
Google アナリティクスとどこどこ JP を連携するためには、下記手順が全て正しく設定されている必要があります。

- ① どこどこ JP の属性値をセットするカスタム HTML タグ の設定  
どこどこ JP から属性値を取得後、dataLayer.push メソッドを用いて必要なカスタムディメンションに属性値をセットする HTML タグを設定します。  
同時に、Google タグマネージャを呼び出す際に使用する event マクロも定義します。
  
- ② カスタムディメンションを利用するユニバーサルアナリティクスタグ の設定  
①でセットした event マクロを利用することで、ユニバーサルアナリティクスタグにどこどこ JP の属性値を定義したカスタムディメンションが正しく引き渡されます。

## 6-1 どこどこ JP の属性値をセットするカスタム HTML タグの設定

### ■ カスタム HTML タグの作成

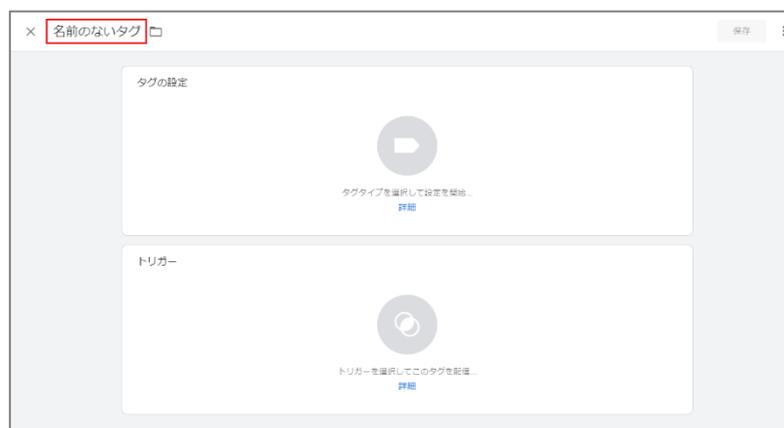
- ① Google タグマネージャサイドバーの「タグ」を選択します。



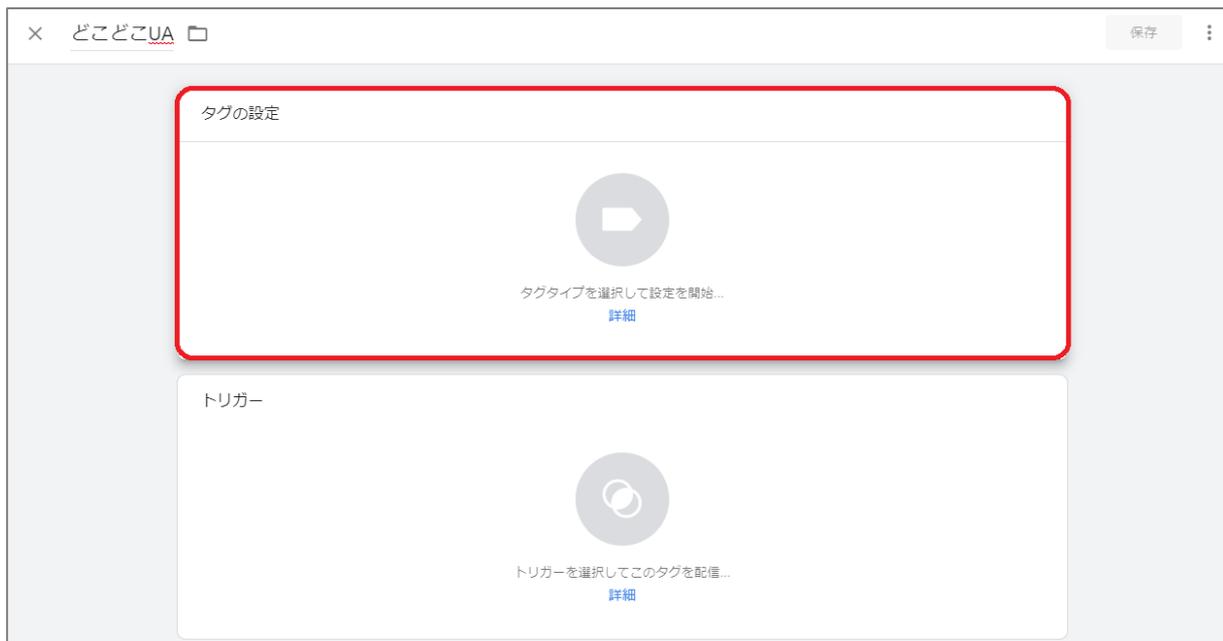
- ② 下記画面が表示されます。



- ③ 「新規」ボタンをクリックします。  
④ タグの設定画面が表示されます。  
⑤ 「名前のないタグ」となっています。



⑥ タグの名前に任意のもの（ここでは「どこどこ UA タグとしています」）を入力します。



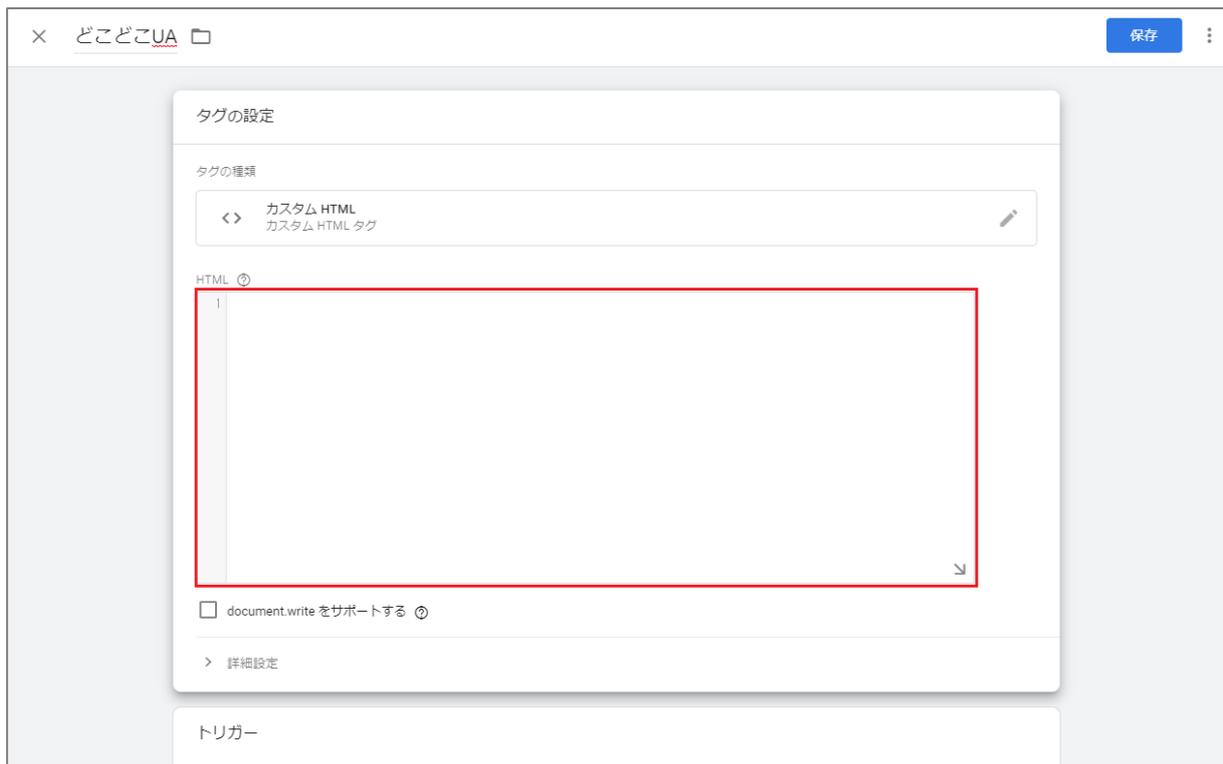
⑦ 「タグの設定」をクリックします。

⑧ 「タグタイプを選択」が表示されます。



⑨ 「タグタイプを選択」から「カスタム HTML」を選択します。

⑩ 「タグの設定」が表示されます。



⑪ 「タグの設定」にはカスタマイズしたトラッキングコードを挿入します。

以下のサンプルトラッキングコードをコピー、ペーストします。

```
<!--docodocojp-->
<script type="text/javascript" src="//api.docodoco.jp/v5/docodoco?key=どどここ JP の API キー-1&bake=1"
charset="utf-8"></script>
<script type="text/javascript" src="//api.docodoco.jp/docodoco_ua_plugin_2.js"
charset="utf-8"></script>

<!--dataLayer-->
<script>
dataLayer.push({
  'dimension1' : SURFPOINT.getOrgName(),           //組織名
  'dimension2' : SURFPOINT.getOrgUrl(),           //組織 URL
  'dimension3' : getIndL(SURFPOINT.getOrgIndustrialCategoryL()), //業種大分類
  'dimension4' : getEmp(SURFPOINT.getOrgEmployeesCode()), //従業員数
  'dimension5' : getTime(),                       //アクセス時刻
  'dimension6' : getIpo(SURFPOINT.getOrgIpoType()), //上場区分
  'dimension7' : getCap(SURFPOINT.getOrgCapitalCode()), //資本金
  'dimension8' : getGross(SURFPOINT.getOrgGrossCode()), //売上高
  'dimension9' : SURFPOINT.getCountryJName(),     //国名
  'dimension10' : SURFPOINT.getPrefJName(),       //都道府県名
  'dimension11' : SURFPOINT.getLineJName(),       //回線名
  'event'      : 'docodoco'                       //イベントトリガー
});
</script>
```

---

⑫ 赤字で示した部分が、カスタマイズの必要がある部分です。「どこどこ JP の API キー1」の部分「1. どこどこ JP API キーを確認する」で控えたお客様固有の API キーに置き換えます。

■ <!--docodocojp--> 部分

「1. どこどこ JP API キーを確認する」で確認したどこどこ JP の API キー 1 に置換します。

■ <!--dataLayer-->

“dataLayer.push({'dimension1' : SURFPOINT.getOrgName() . . .

. . . 'dimension11' : SURFPOINT.getLineJName(),” 部分

・どこどこ JP の属性値を Google タグマネージャのユニバーサルアナリティクス「カスタムディメンション」へ渡すための記述です。

■ “event' : 'docodoco' . . . ” 部分

・event を合図にユニバーサルアナリティクスタグの配信制御をするために必要な記述です。

・‘docodoco’は、任意の文字列なので変更が可能です。

(6-2 ユニバーサルアナリティクスタグの設定にて利用します。)

## ■ トリガーの設定

タグを配信するには、少なくとも 1 つ配信するルールであるトリガーを設定する必要があります。

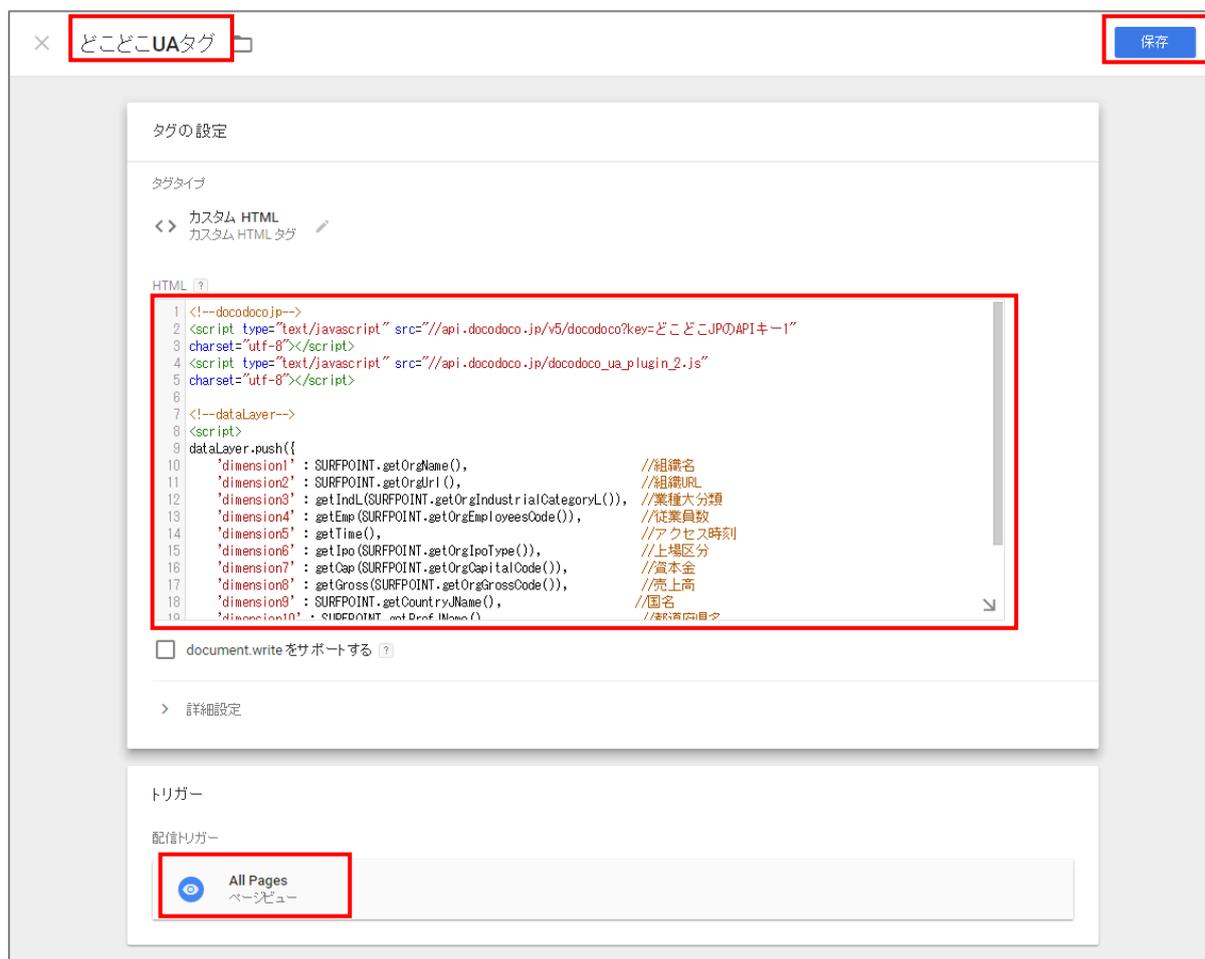
ここでは、全てのページに対してカスタム HTML タグを配信するように設定しています。

特定のページにのみ配信する場合などは、任意のものにカスタマイズをしてください。

- ① 「タグの設定」のページ下部にある「トリガー」をクリックします。



- ② 「トリガーの選択」で「All Pages」を選択します。



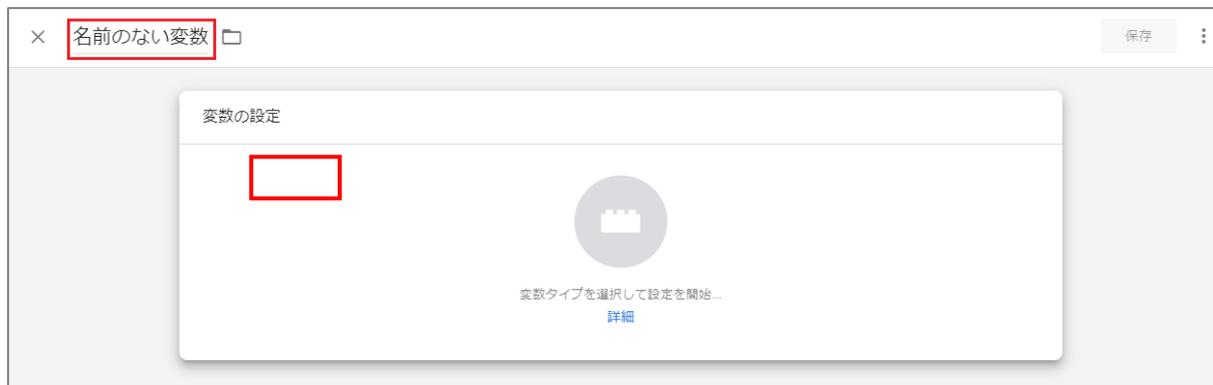
- ③ 入力内容の確認後、「保存」をクリックします。

## 6-2 ユニバーサルアナリティクスタグの設定

### ■変数の作成



- ① サイドバーの「変数」を選択し、「新規」ボタンをクリックします。
- ② 「変数の設定」が表示されます。



- ③ 変数名に「dimension1」を入力します。
- ④ その後「変数の設定」をクリックします。

⑤ 「変数タイプを選択」が表示されます。



⑥ 「データレイヤーの変数」を選択します。



⑦ データレイヤーの変数名に「dimension1」を記述します。

⑧ 「保存」ボタンを押します。

⑨ 同様の操作を繰り返して「dimension11」まで 11 個の変数を作成します。

The screenshot shows a table titled 'ユーザー定義変数' (User Defined Variables). It has a '新規' (New) button at the top left. The table has three columns: '名前' (Name), 'タイプ' (Type), and '最終更新日' (Last Updated). The table contains 11 rows of variables, from 'dimension1' to 'dimension9'. The 'dimension11' row is not visible in the screenshot.

名前	タイプ	最終更新日
dimension1	データレイヤーの変数	4分前
dimension10	データレイヤーの変数	数秒前
dimension11	データレイヤーの変数	数秒後
dimension2	データレイヤーの変数	3分前
dimension3	データレイヤーの変数	3分前
dimension4	データレイヤーの変数	2分前
dimension5	データレイヤーの変数	2分前
dimension6	データレイヤーの変数	1分前
dimension7	データレイヤーの変数	1分前
dimension8	データレイヤーの変数	1分前
dimension9	データレイヤーの変数	数秒前

## ■ トリガーの作成

「カスタム HTML タグ」、「ユニバーサルアナリティクスタグ」の順にタグを読み込ませるために、event が「docodoco」に等しい場合だけにユニバーサルアナリティクスタグを配信するよう設定されたトリガーを作成します。

- ① サイドバーの「トリガー」を選択し、「新規」ボタンをクリックします。

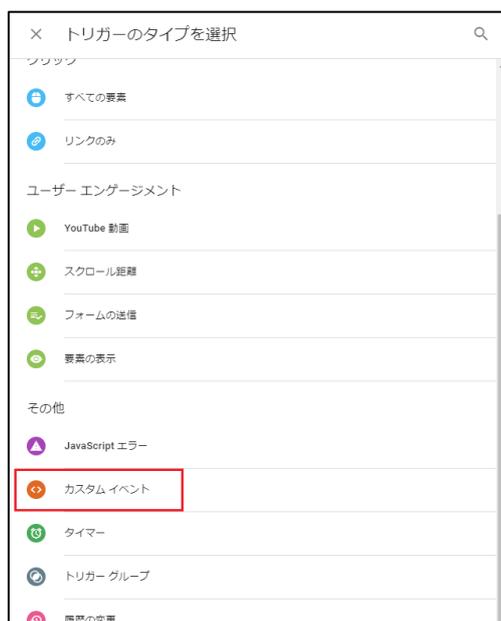


- ② 「名前のないトリガー」と表示されます。



- ③ トリガー名に任意のもの（ここでは「docodoco」）を入力します。

- ④ 「トリガーの設定」をクリックします。



⑤ 「トリガーのタイプを選択」で「カスタムイベント」を選択します。



⑥ 「イベント名」に「docodoco」を入力します。

⑦ 「このトリガーの発生場所」では「一部のカスタムイベント」を選択します。

⑧ イベントを配信する条件で「Event 等しい docodoco」を選択します。

⑨ ⑥、⑦、⑧が完了したら「保存」ボタンを押します。

#### ■ タグの作成

ここでは、「アナリティクスタグ」の作成を行います。



① サイドバーの「タグ」を選択し、「新規」ボタンをクリックします。



- ② タグの名前に任意のもの（ここでは「アナリティクスタグ」）を入力します。
- ③ 「タグの設定」をクリックします。



- ④ 「タグタイプを選択」から「ユニバーサルアナリティクス」を選択します。



- ⑤ 「このタグでオーバーライド設定を有効にする」にチェックを入れます。
- ⑥ 「トラッキング ID」に、「2.Google アナリティクス トラッキング ID を確認する」で控えたトラッキング ID を入力します。

#### ■ タグへの変数の組み込み

- ① 下図にあるように「詳細設定」の「カスタム ディメンション」を選択します

▼ 詳細設定

> 設定するフィールド

▼ カスタム デイメンション

インデックス		ディメンションの値		
1		{{dimension1}}		-
2		{{dimension2}}		-
3		{{dimension3}}		-
4		{{dimension4}}		-
5		{{dimension5}}		-
6		{{dimension6}}		-
7		{{dimension7}}		-
8		{{dimension8}}		-
9		{{dimension9}}		-
10		{{dimension10}}		-
11		{{dimension11}}		-

+カスタム デイメンション

- ② 「インデックス」は1~11の数字を、「ディメンションの値」は右の「+」マークをクリックします。
- ③ インデックスの数字に一致するディメンションの値を選択します。
- ④ 「+カスタムディメンション」で行を追加し同様の作業を計11回行います。

## ■ トリガーの設定

タグを配信するには、少なくとも1つのトリガーを設定する必要があります。

- ① ここではカスタム HTML タグ、ユニバーサルアナリティクスタグの順にタグを読み込ませるために、「トリガー」をクリックします。

Analytics Tag

タグの設定

タグタイプ

ユニバーサルアナリティクス  
Google アナリティクス

トラッキングタイプ  
ページビュー

Google アナリティクス設定

✓ このタグでオーバーライド設定を有効にする

トラッキング ID  
UA-858877626-1

カスタム デイメンション

インデックス	ディメンションの値
1	{{dimension1}}
2	{{dimension2}}
3	{{dimension3}}
4	{{dimension4}}
5	{{dimension5}}
6	{{dimension6}}
7	{{dimension7}}
8	{{dimension8}}
9	{{dimension9}}
10	{{dimension10}}
11	{{dimension11}}

トリガー

配達トリガー

docodoco  
カスタム イベント

- ② 22 ページで作成したトリガー「docodoco」を選択します。

- ③ 入力内容を確認して、「保存」をクリックします。

- ④ タグの設定確認

タグの一覧画面でこのように設定されていることを確認します。

元のタグが残っていないか、トラッキング ID が重複していないか確認します。

現在のワークスペース

Default Workspace

タグ

検索

サマリー

タグ

トリガー

変数

フォルダ

名前 ↑	タイプ	配信トリガー	最終更新
どこどこUAタグ	カスタム HTML	All Pages	3ヶ月前
Analyticsタグ	ユニバーサル アナリティクス	docodoco	3ヶ月前

## 7. Google タグマネージャの動作確認（プレビューモード）をする

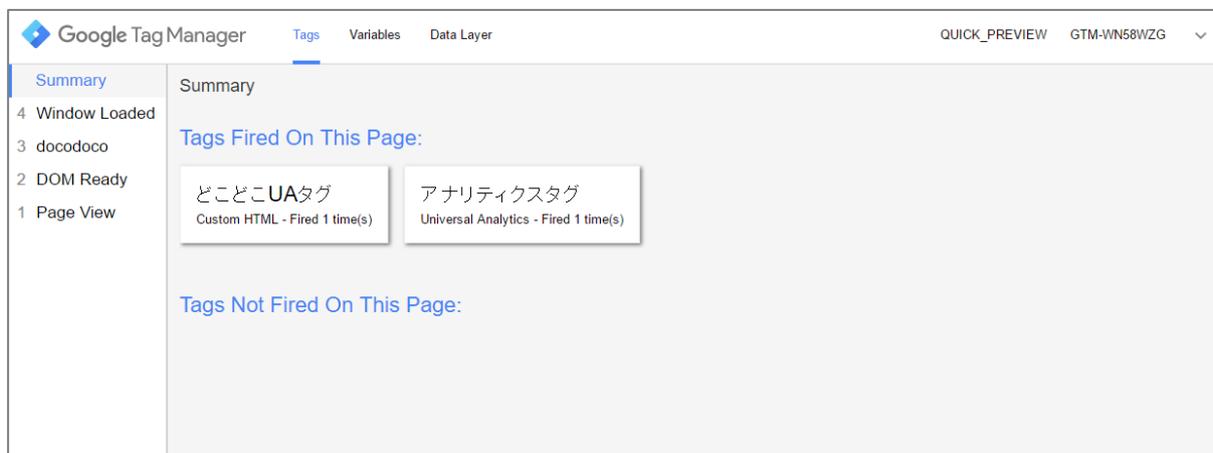
プレビュー機能でタグの動作確認を行います。プレビューモードを使用すると、タグを公開する前に意図したページでタグが配信されているか視覚的に確認できます。



- ① 先ほど設定したコンテナの「ワークスペース」の画面右上にある「プレビュー」をクリックします。



- ② プレビューモードが有効になると、「ワークスペース」にプレビューの通知バナー（オレンジ色）が表示されます。（プレビューモードを終了するには、「プレビューモードを終了」をクリックします。）
- ③ プレビューモードを有効にした状態で、Google タグマネージャのタグを貼ったページにアクセスします。
- ④ コンテンツの下にデバッグツールが表示されます。
- ⑤ タグの配信状況や詳細情報が確認できます。



Google Tag Manager				Tags	Variables	Data Layer	QUICK_PREVIEW
Summary							
4 Window Loaded							
3 docodoco							
2 DOM Ready							
1 Page View							
docodoco							
Variable	Variable Type	Return Type	Value				
_event	カスタム イベント	string	'docodoco'				
dimension1	データレイヤーの変数	string	'株式会社Geolocation Technology'				
dimension10	データレイヤーの変数	string	'静岡'				
dimension11	データレイヤーの変数	string	'ISDN'				
dimension2	データレイヤーの変数	string	'http://www.geolocation.co.jp'				
dimension3	データレイヤーの変数	string	'情報通信業   学術研究, 専門・技術サービス業'				
dimension4	データレイヤーの変数	array	['10人~30人']				
dimension5	データレイヤーの変数	string	'18:48:47'				

⑥ 「どこどこ UA タグ」と「アナリティクスタグ」が配信され、どこどこ JP の値が取得出来ていることが確認できます。

## 8. 設定を公開する

プレビューモードでタグの動作確認ができたなら、変更内容を実際にサイトに反映するために「公開」を行います。設定したコンテナの「ワークスペース」の画面右上にある「公開」をクリックし、「バージョン名」「バージョンの説明」を入力し、「公開」をクリックします。

× 変更の送信 公開

送信設定

バージョンの公開と作成  
サイトに変更をプッシュします

バージョンの作成  
変更を保存して新しいバージョンを作成します

バージョン名  
わかりやすい名前を追加

バージョンの説明  
どこどこJP連携タグ

環境への公開  
 Live

## 9. (参考) Chrome ブラウザを使った動作確認の方法

### 9-1 Google Analytics Debugger で確認

Chrome ブラウザの“Google Analytics Debugger”プラグインを使用すると、Google アナリティクスのトラッキングコードを実装したページで正常に計測が行われているかを確認できます。

※初めて使用される方は下記 URL より Google Analytics Debugger をインストールしてください。

- Google Analytics Debugger

<https://chrome.google.com/webstore/detail/google-analytics-debugger/jnkmfdleelhofjciamephohjehhna>

#### 使用方法



- ② プラグインをインストール後、「有効」になっていることを確認します。
- ③ 右上のアイコンを「ON」の状態にします。
- ④ [Ctrl + shift + J]を押します。
- ⑤ [F5] (再読み込み) を行うと、どどこ JP の判定結果が表示されます。



- ⑥ この様にどどこ JP の判定結果が表示されれば、  
どどこ JP からの情報を正常に取得できています。

※企業名は固定 IP の場合のみ表示されます。うまくいかない場合は、カスタマーサポートまでご連絡ください。

## 9-2 Google Tag Assistant で確認

### Google Tag Assistant

Chrome ブラウザの“Google Tag Assistant”プラグインを使用すると、サイトにどんなタグが入っているか、また問題なく動作しているかを簡単に確認できます。

ここではどこどこ JP より取得した情報を正常に GA へ送信できているか確認します。

- ・“Google Tag Assistant”説明は下記 URL になります。

<https://get.google.com/tagassistant/>

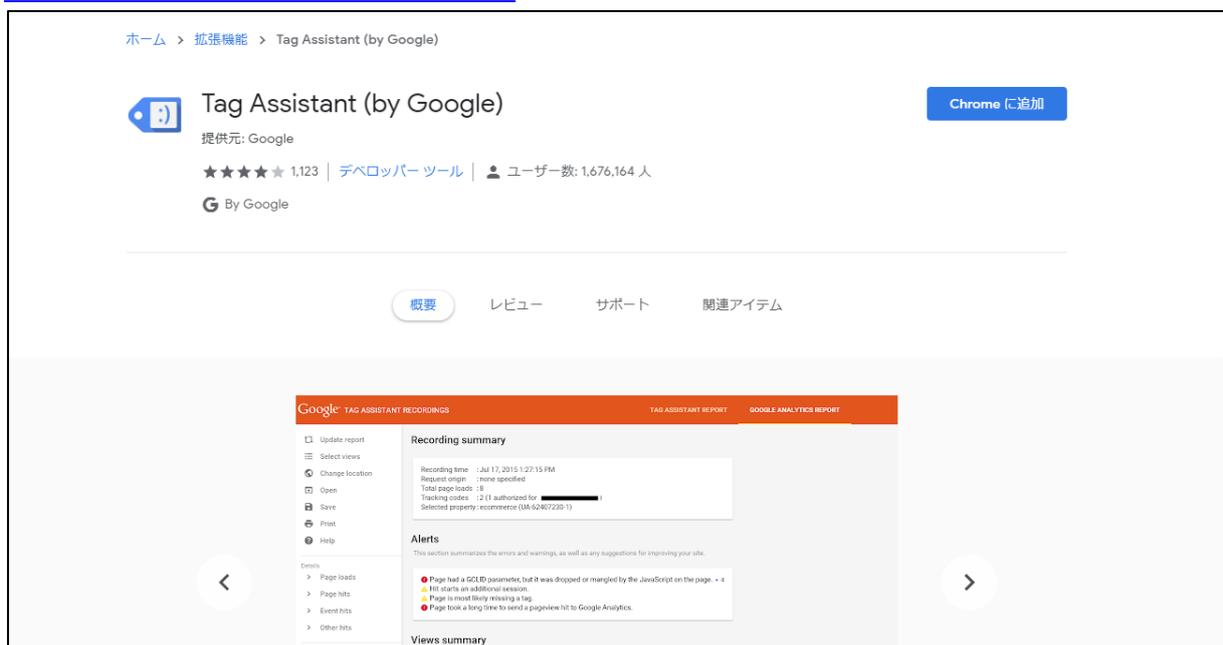
- ・日本語での詳しい説明は下記 URL になります。

<https://support.google.com/analytics/answer/6277302>

### 導入方法

- ① まず、下記にアクセスします。Chrome の拡張ツールなので、Google Chrome からアクセスしてください。

<https://chrome.google.com/webstore/detail/tag-assistant-by-google/kejbdjndbnbjgmefkgdddjlbokphdefk>

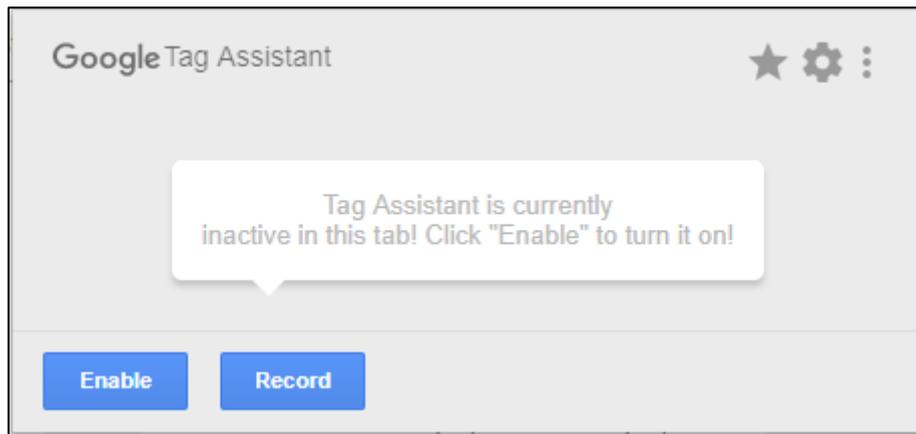


- ② 「Chrome に追加」 ボタンを押下してインストールします。

- ③ インストールすると、ツールバーに下記のようなアイコンが表示されます。これが Google Tag Assistant の起動ボタンになります。

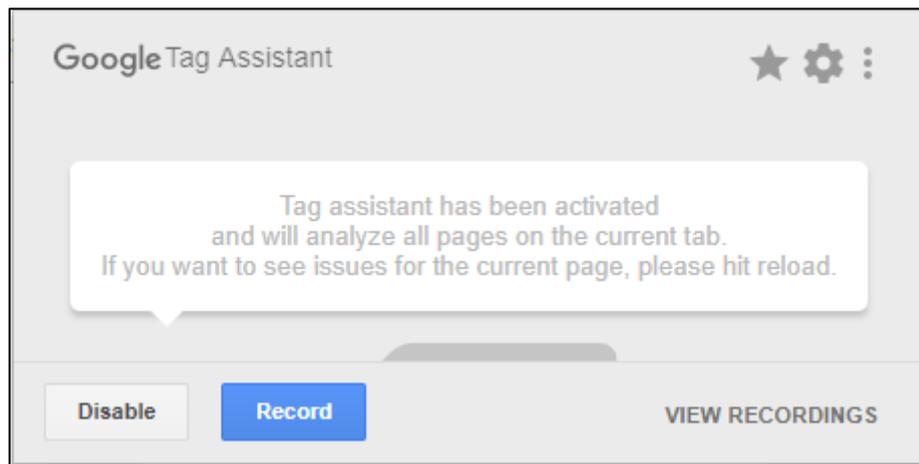


## 使用方法



- ① アナリティクスの動作を確認したページに移動します。
- ② Google Tag Assistant のアイコンをクリックします。
- ③ 初めて Google Tag Assistant を利用するページの場合、使用できるようにするために「Enable」をクリックする必要があります。

下記の表示になれば Google Tag Assistant が有効になっています。

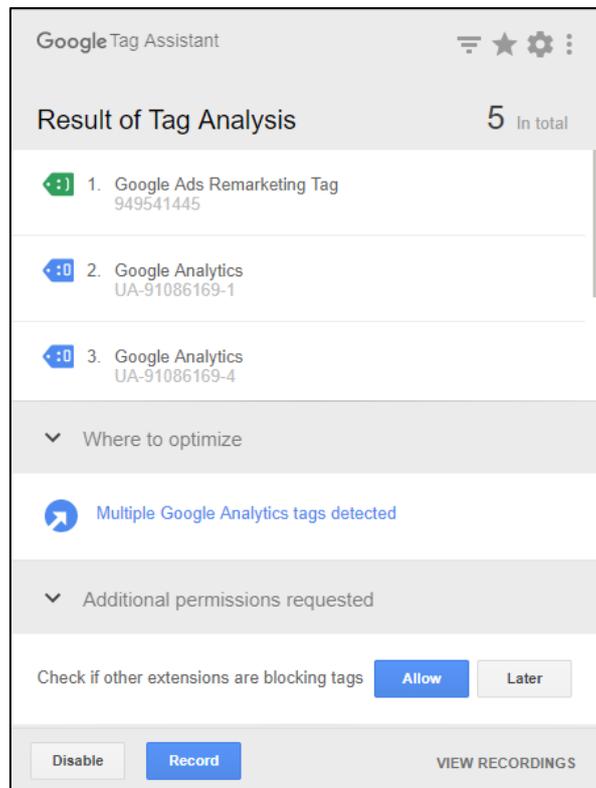


- ④ ページをリロードします。
- ⑤ ページの読み込みが完了し Google Tag Assistant の解析が完了すると、アイコンにアナリティクスタグの数が表示されます。

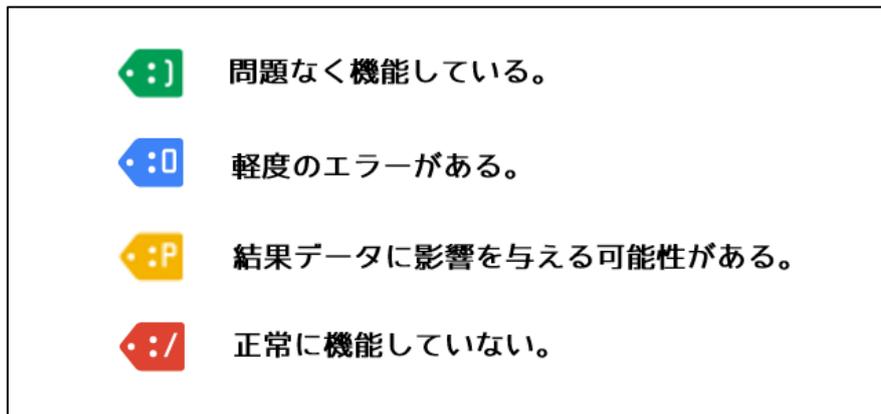


- ⑥ タグの数が表示されたアイコンをクリックします。

- ⑦ タグの数が表示されたアイコンをクリックすると「Result of Tag Analysis」という結果画面が表示されます。
- ⑧ ページに埋め込まれている Google のタグが一覧で表示されます。



- ⑨ Google Analytics 等の名前の下に書かれている文字列が各媒体の ID になります。自分が運用している媒体が正しく連携できているか、ID の正誤で把握することが出来ます。



- ⑩ “2. Google Analytics”の左端に顔のついた青いタグマークがあります。これは Web ページに埋め込んであるタグのステータスを表しています。

緑・青・黄・赤と色別に分かれていて、タグがどんな状態かを簡単に確認することが出来ます。

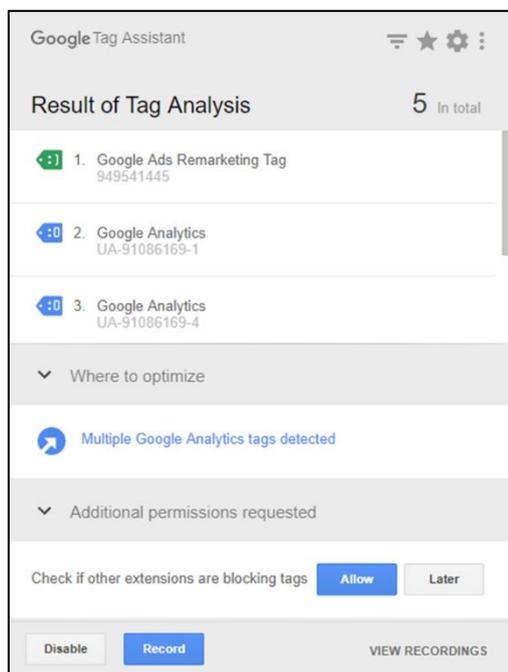
緑・青で表示される場合はほとんど問題なく動作していることが多いですが、

黄・赤の場合はタグや設定の見直しが必要になります。

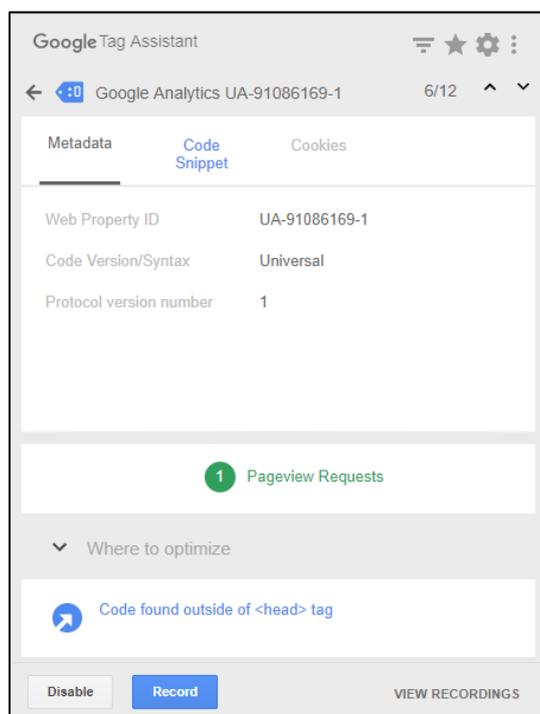
実際にタグを自分のサイトに埋め込んでみて「Result of Tag Analysis」に表示されなければタグ自体が誤っている可能性があります。その場合、タグの設置方法について問題ないか再度確認ください。

## 確認

Google Analytics Debuggerにて確認したとどここ JP の判定結果が問題なく GA に送信されているか確認します。

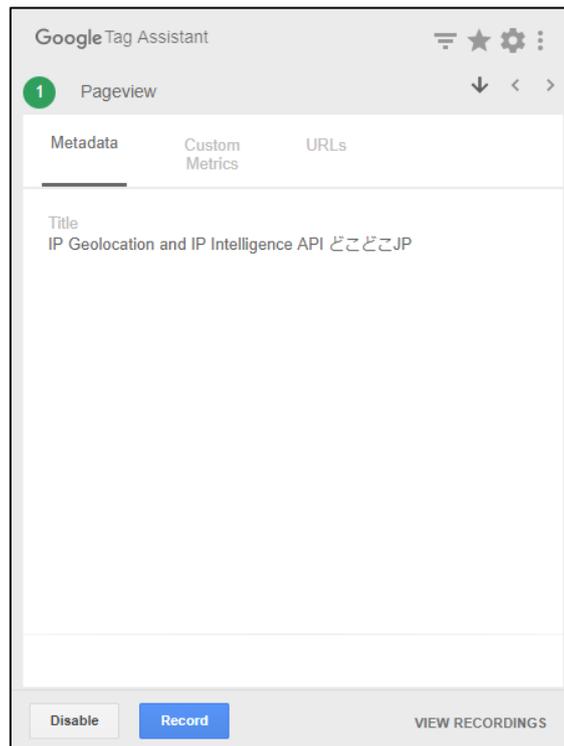


- ① Google Tag Assistant のアイコンをクリックします。
- ② 「Result of Tag Analysis」という結果画面が表示させます。
- ③ どこどこ JP との連携をしているトラッキング ID の GA を選択し、クリックします。



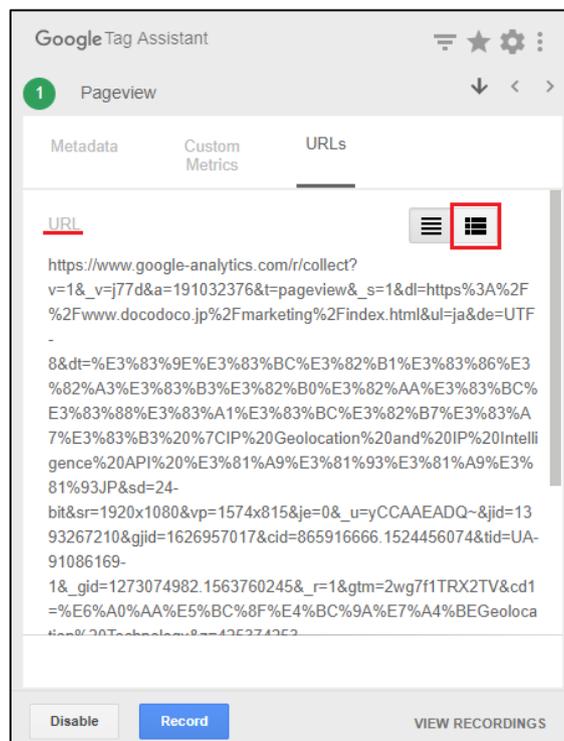
- ④ 上記のようにトラッキング ID とバージョンが表示されます。
- ⑤ 「Pageview Requests」をクリックします。

⑥ クリックすると下記の“Pageview”が表示されます。



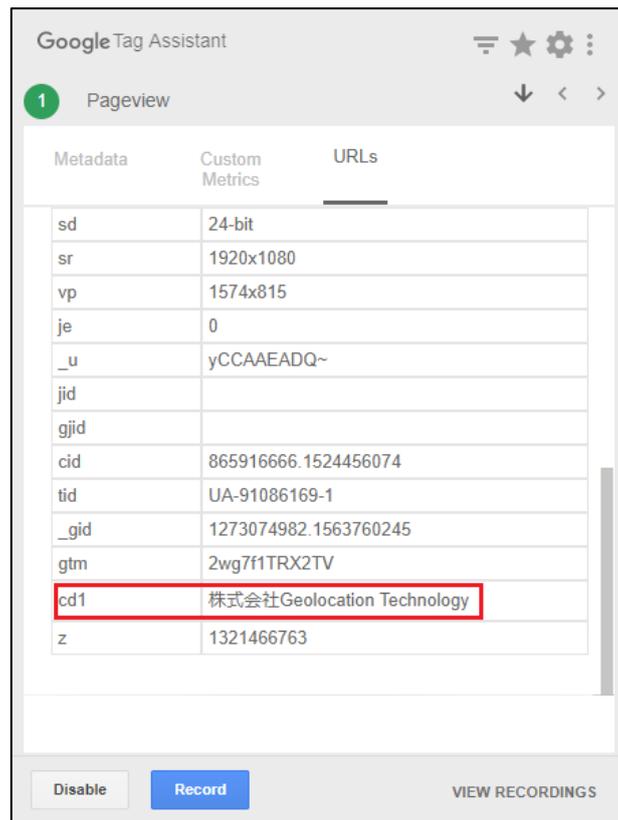
⑦ 「URLs」をクリックします。

⑧ URLの詳細が表示されます。



⑨ 「URL」の欄の赤枠で囲まれた部分をクリックします。

⑩ URL の詳細が表にて表示されます。



The screenshot shows the Google Tag Assistant interface for a 'Pageview' event. It displays a table with columns for 'Metadata', 'Custom Metrics', and 'URLs'. The 'cd1' row is highlighted with a red box, indicating the organization name '株式会社Geolocation Technology'.

Metadata	Custom Metrics	URLs
sd	24-bit	
sr	1920x1080	
vp	1574x815	
je	0	
_u	yCCAAEADQ~	
jid		
gjid		
cid	865916666.1524456074	
tid	UA-91086169-1	
_gid	1273074982.1563760245	
gtm	2wg7f1TRX2TV	
cd1	株式会社Geolocation Technology	
z	1321466763	

⑪ 表示された表内に下記赤枠のように組織名が表示されていれば、正常に動作をしています。  
GA 側に情報を送信できていることが確認できます。

## 10. カスタムレポートの設定（動作の確認）をする

トラッキングコードの設置が完了したことで、Google アナリティクス の解析画面上でどこどこ JP の各種属性値を使ったアクセス解析ができるようになります。Web サイトのアクセスを「アクセス企業一覧」「アクセス企業 x 閲覧ページ」「閲覧ページ x アクセス企業」「業種 x アクセス企業」「検索キーワード x アクセス企業」の軸で分析できる「企業アクセス分析レポート」を追加するには以下の操作を行います。

### 【注意】

以下でご案内しているカスタムレポートは、本マニュアルでご案内している弊社の推奨するカスタムディメンションの設定に準拠しています。カスタムディメンションの設定が推奨設定と異なる場合、カスタムレポートの修正が必要です。設定にお困りの方は、弊社カスタマーサポートセクションにご連絡ください。

Google アナリティクスにログインした状態で、下記 URL にアクセスします。

[https://analytics.google.com/analytics/web/template?uid=\\_ZkUioRLRXqapnJK7FfrKw](https://analytics.google.com/analytics/web/template?uid=_ZkUioRLRXqapnJK7FfrKw)

- ① 「カスタムレポートの設定が共有されました。」という画面が表示されるので、「ビューを選択」からカスタムレポートを追加するビューを選択し、「作成」をクリックします。

- ② 画面左側のメニュー「カスタム」内の「カスタムレポート」に「【どこどこJP】企業アクセス分析レポート[UA]」が追加されます。次回から追加したカスタムレポートを確認するには、「カスタムレポート」を選択します。表示されたカスタムレポートのタイトル一覧に、先ほど追加したレポートが表示されるので、レポート名をクリックします。

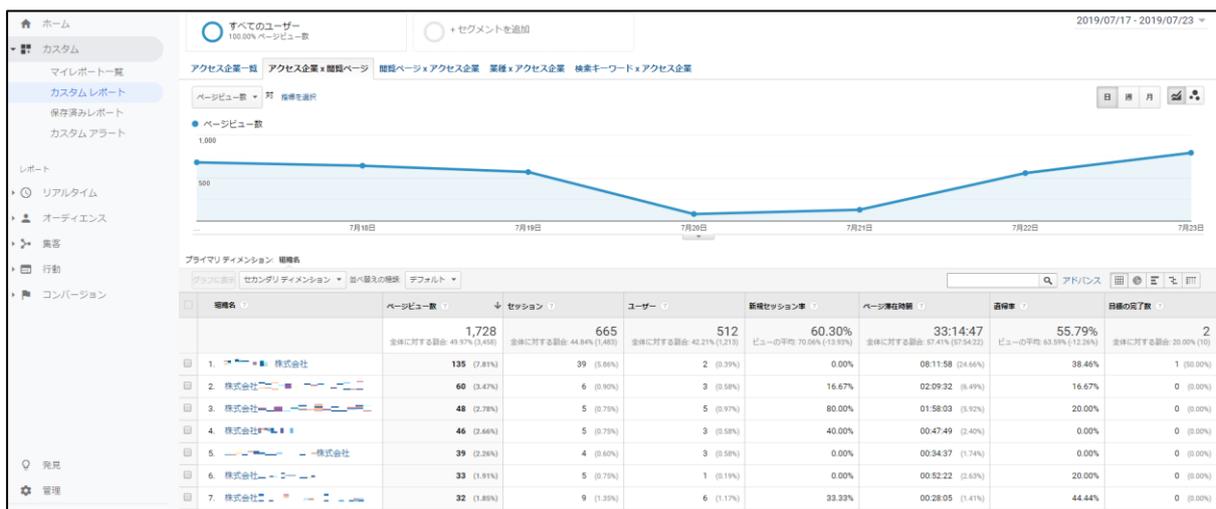


③ 追加した「企業アクセス分析レポート」には5つのアクセス解析軸が設定されており、それぞれをタブ切替で確認できます。



#### ■ 「アクセス企業一覧」タブ

Web サイトがどんな企業からアクセスされているかを確認できます。アクセスした企業と紐づく企業情報が一覧で表示されます。自社の商品・サービスに興味を持っている見込み顧客のリストとしてもお使いいただけます。



## ■ 「アクセス企業 x 閲覧ページ」タブ

企業がどんなページを閲覧しているのかを確認できます。一覧に表示された企業名をクリックすると、その企業が閲覧したページの一覧が表示されます。さらにページ名をクリックすると、企業がそのページにアクセスをした時刻を確認できます。

組織名	組織URL	業種大分類	都道府県	ページビュー数	セッション	ユーザー	ページセッション	新規ユーザー	直帰率	目標の完了数
1. 株式会社	http://	建設業   製造業	26_京都	135 (9.17%)	39 (7.00%)	2 (0.48%)	3.46	0 (0.00%)	38.46%	1 (50.00%)
2. 株式会社	http://	情報通信業   学術研究、専門・技術サービス業   サービス	13_東京	60 (4.08%)	6 (1.08%)	3 (0.72%)	10.00	1 (0.31%)	16.67%	0 (0.00%)
3. 株式会社	https://	情報通信業	22_静岡	48 (3.26%)	5 (0.90%)	5 (1.20%)	9.60	4 (1.23%)	20.00%	0 (0.00%)
4. 株式会社	http://	分類不能の産業	27_大阪	46 (3.12%)	5 (0.90%)	3 (0.72%)	9.20	2 (0.62%)	0.00%	0 (0.00%)
5. 株式会社	http://	サービス	13_東京	39 (2.65%)	4 (0.72%)	3 (0.72%)	9.75	0 (0.00%)	0.00%	0 (0.00%)
6. 株式会社	https://	情報通信業   サービス	13_東京	32 (2.17%)	9 (1.62%)	6 (1.44%)	3.56	3 (0.93%)	44.44%	0 (0.00%)
7. 株式会社	https://	情報通信業   学術研究、専門・技術サービス業	13_東京	32 (2.17%)	5 (0.90%)	3 (0.72%)	6.40	2 (0.62%)	20.00%	0 (0.00%)
8. 株式会社	http://	不動産業、物品賃貸業	13_東京	32 (2.17%)	8 (1.44%)	2 (0.48%)	4.00	0 (0.00%)	12.50%	0 (0.00%)
9. 株式会社	http://	情報通信業   宿泊業、飲食サービス業	13_東京	29 (1.97%)	4 (0.72%)	3 (0.72%)	7.25	1 (0.31%)	25.00%	0 (0.00%)
10. 株式会社	http://	製造業   情報通信業   サービス	13_東京	29 (1.97%)	11 (1.97%)	3 (0.72%)	2.64	2 (0.62%)	54.55%	0 (0.00%)

## ■ 「閲覧ページ x アクセス企業」タブ

どんな企業がこのページを閲覧しているのかを確認できます。一覧に表示されたページ名をクリックすると、そのページを閲覧した企業の一覧が表示されます。

ページ	ページビュー数	セッション	ユーザー	新規セッション率	ページ滞在時間	直帰率	目標の完了数
全体に対する割合 100.00% (3,458)	3,458	1,483	1,213	70.06%	57:54:22	63.59%	10
全体に対する割合 100.00% (1,463)	683 (19.75%)	480 (32.37%)	416 (17.61%)	56.04%	07:41:25 (13.28%)	41.67%	0 (0.00%)
1. /	216 (6.25%)	13 (0.88%)	74 (3.13%)	7.69%	03:09:00 (5.44%)	0.00%	0 (0.00%)
2. /home/	136 (3.93%)	29 (1.96%)	100 (4.23%)	68.97%	02:02:55 (3.54%)	41.38%	0 (0.00%)
3. /analytics/index.html	131 (3.79%)	128 (8.63%)	127 (5.38%)	96.09%	01:09:22 (2.00%)	95.31%	0 (0.00%)
4. /learn/env/d04.html	88 (2.54%)	65 (4.38%)	61 (2.58%)	87.69%	01:25:12 (2.45%)	76.92%	0 (0.00%)
5. /index.html	77 (2.23%)	23 (1.55%)	52 (2.20%)	65.22%	01:49:36 (3.15%)	47.83%	0 (0.00%)
6. /areatargeting/index.html	63 (1.82%)	14 (0.94%)	51 (2.16%)	57.14%	00:55:45 (1.60%)	28.57%	0 (0.00%)
7. /home/SgTXjzbtMgCLlg4E4LzE7g8G8HhWWhOXvrg8qNF66u0AMpWJ1gE8ShPg9gJgPJ	62 (1.79%)	25 (1.69%)	2 (0.08%)	0.00%	06:50:30 (11.82%)	60.00%	0 (0.00%)
8. /signup/	61 (1.76%)	10 (0.67%)	53 (2.24%)	40.00%	00:33:34 (0.97%)	50.00%	0 (0.00%)

## ■ 「業種 x アクセス企業」タブ

どんな業種の企業が Web サイトを閲覧しているのかを確認できます。一覧に表示された業種大分類をクリックすると、その業種と判定された企業の一覧が表示されます。



## ■ 「検索キーワード x アクセス企業」タブ

どんな企業がこのキーワードで Web サイトに流入したのかを確認できます。一覧に表示された検索キーワードをクリックすると、その検索キーワードでサイト流入をした企業の一覧が表示されます。

